SOMPO

交付運用報告書

世界株式インデックス戦略ファンド（資産成長型）２０２３－０７

＜愛称＞ ベスト・エントリー ２０２３－０７

単位型投信／海外／資産複合

作成対象期間：2024年７月23日～2025年７月22日

第２期 決算日：2025年７月22日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、担保付スワップ取引への投資を活用して、「当初１年間最安値指数値参照型・世界株式インデックス連動戦略」に連動する投資成果を目指し、また米国国債に投資することにより、信託財産の成長を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第２期末　2025.7.22	
基準価額	11,291円
純資産総額	207百万円
騰落率※	△5.6%
期中分配金合計	0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。
なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

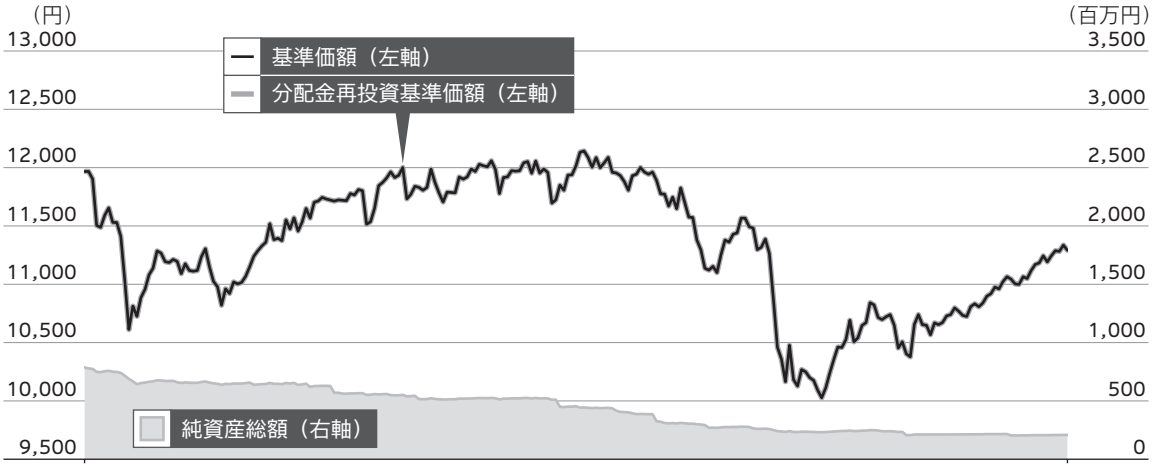
運用報告書（全体版）の閲覧方法

https://www.sompo-am.co.jp/
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）
0120-69-5432

基準価額の推移



第２期首	騰落率	第２期末
基準価額 11,967円	△5.6% （分配金再投資基準価額ベース）	基準価額 11,291円 （期中分配金合計０円）

- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年７月22日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
- 当ファンドは、世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

基準価額の主な変動要因

世界株式インデックス戦略ファンド（資産成長型）２０２３－０７

主要投資対象である「世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）」投資信託証券の基準価額が下落したことから、当期の基準価額は下落しました。主要投資対象である「世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）」投資信託証券においては、主に保有する米ドル建て米国国債の円高要因により、ファンド全体でマイナスとなりました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド　マザーファンド　マザーファンド以外のファンド

1万口当たりの費用明細

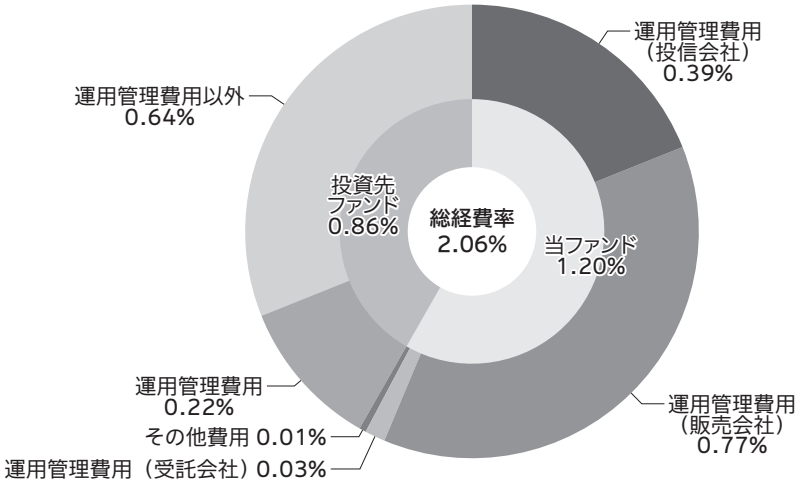
項目	第２期 2024.7.23～2025.7.22 金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	135円	1.188%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 期中の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は11,395円です。
（投信会社）	（ 44）	(0.385)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 88）	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 4）	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 1）	(0.011)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	136	1.200	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
注４．各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.06%**です。



（単位：%）

総経費率(①＋②＋③)	**2.06**
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.22
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.64

注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
注３．各比率は、年率換算した値です。
注４．投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
注５．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
注６．当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
注７．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移　2020.7.20～2025.7.22

- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。
- 当ファンドは、世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2023.7.31 設定時	2024.7.22 決算日	2025.7.22 決算日
基準価額	（円）	10,000	11,967	11,291
期中分配金合計（税引前）	（円）	－	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率	（%）	－	19.7	△ 5.6
純資産総額	（百万円）	813	787	207

投資環境

海外株式市場は上昇しました。期初からFRB（米連邦準備理事会）による利下げ決定などから上昇基調が続きました。期中にトランプ政権の関税政策発動による世界的な景気悪化懸念の高まりから、大きく下落する場面もありましたが、期末にかけては関税交渉の進展期待や中東での暫定的な停戦合意などから、再び上昇基調となりました。

国内株式市場は概ね横ばいとなりました。期初に歴史的な急落を記録し、その後に持ち直した国内株式市場は、2025年４月にトランプ関税政策を懸念して再び急落しました。その後、期末にかけては、関税交渉の進展期待などから上昇基調で推移しました。

米国債券利回りは、上昇（価格は下落）しました。米国経済が堅調に推移する中、期初から期央にかけて利回りは上昇しました。期央以降はトランプ政権による関税政策の先行き景気悪化の懸念などが金利低下（価格は上昇）圧力となった一方、関税政策に対する懸念の緩和などが金利上昇圧力となりました。

為替は、円高ドル安となりました。

バークレイズ・世界株式指数RC15%の推移

（出所：Bloomberg）

注１．当ファンドは世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）を通して、当初１年間最安値指数値参照型・世界株式インデックス戦略に連動する投資成果を目指しています。その戦略が参照する世界株式インデックスがバークレイズ・世界株式指数RC15%です。

注２．バークレイズ・世界株式指数RC15%は、米国・欧州・日本の株価指数先物取引を実質的な投資対象とします。それぞれの投資比率は、米国70%・欧州15%・日本15%とし、一定のルールに基づき日次でリバランスします。また、欧州および日本の株価指数先物取引の損益は、日次で米ドル建てに転換します。指数の変動率（ボラティリティ）が年率15%となるように投資比率を最大100%までの範囲内で調整します。

当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、主要投資対象である「世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）」投資信託証券の投資比率を高位に維持しました。

世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）

米ドル建て米国国債を保有すると同時に、当初１年間最安値指数値参照型・世界株式インデックス連動戦略に連動した担保付スワップ取引を行いました。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

コール・ローンや、残存期間１年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

今後の運用方針

世界株式インデックス戦略ファンド（資産成長型）２０２３－０７

引き続き、「世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）」投資信託証券の組入比率を高位に保ち、信託財産の中長期的な成長を目指します。

世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）

引き続き、米ドル建て米国国債を保有すると同時に、当初１年間最安値指数値参照型・世界株式インデックス連動戦略に連動した担保付スワップ取引を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間１年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の「運用報告書に記載すべき事項」を「運用状況に係る情報」に変更するなどの必要があるため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年４月１日）。

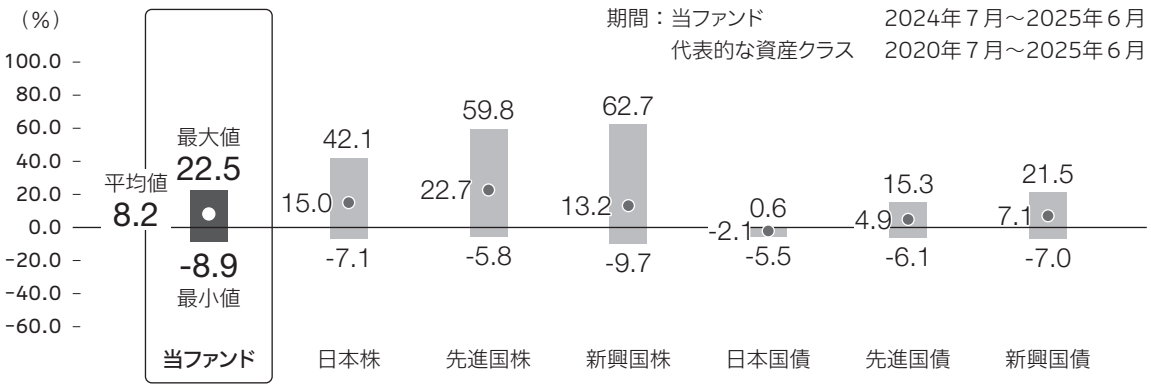
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当該投資信託の概要

商品分類	単位型投信／海外／資産複合
信託期間	2023年７月31日から2033年７月20日まで
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	**世界株式インデックス戦略ファンド（資産成長型）２０２３－０７** 「世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）」および「ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド」
	世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け） オンバランスでは設定当初に主に米ドル建ての残存期間およそ10年の米国国債に投資を行い、オフバランスでは担保付スワップ取引（米ドル建て）を主要取引対象とします。
	ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① 担保付スワップ取引への投資を活用して、「当初１年間最安値指数値参照型・世界株式インデックス連動戦略」に連動する投資成果を目指します。 ② 担保付スワップ取引とは別に、設定当初、主に米ドル建ての残存期間10年程度の米国国債に投資し、原則持ち切り運用を行うことで、安定した収益を享受することを目指します。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご留意ください。



＊ 上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。

指数に関しての詳細は16ページをご参照ください。

当該投資信託の組入資産の内容

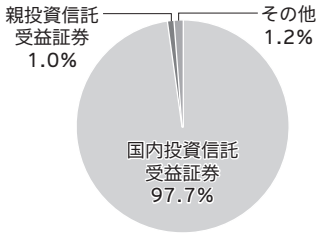
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

	第２期末 2025.7.22
世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08 （適格機関投資家向け）	97.7%
ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド	1.0%

注．比率は第２期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分

通貨別配分

注．比率は第２期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第２期末 2025.7.22
純資産総額	207,894,173円
受益権総口数	184,119,078口
１万口当たり基準価額	11,291円

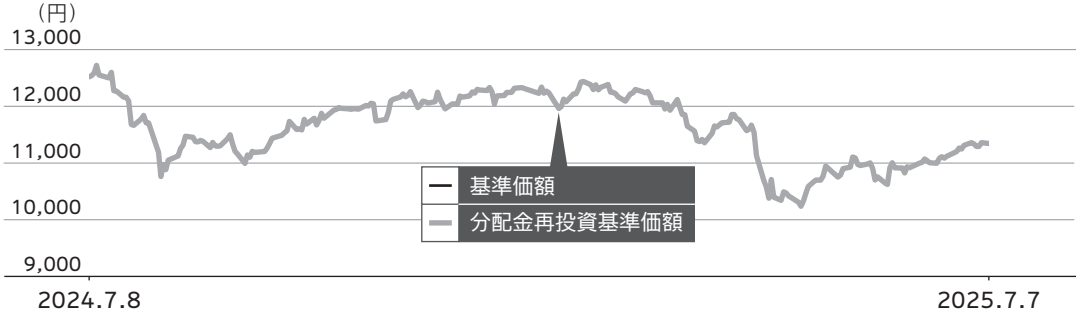
※ 当期中における解約元本額は473,755,088円です。

組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

世界株式インデックス戦略ファンド 2023-08（適格機関投資家向け）

基準価額の推移



● 分配金再投資基準価額は、2024年７月８日の基準価額に合わせて指数化しています。

（ご参考）費用明細

項目	2024.7.9～2025.7.7 比率
運用管理費用	0.23%
その他費用	0.66%
トータルエクスペンスレシオ	0.89%

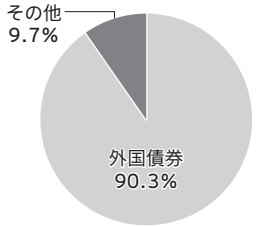
※トータルエクスペンスレシオはバークレイズ投信投資顧問株式会社から入手したものを掲載しています。

※各比率は、年率換算した値です。

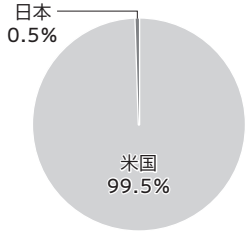
組入上位10銘柄

	銘柄名	国	組入比率
1	US TREASURY 3.375	米国	85.9%
2	US T-BILL 250904	米国	4.4%
3	－	－	－
4	－	－	－
5	－	－	－
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－
	組入銘柄数	２銘柄	

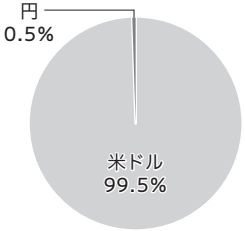
資産別配分



国別配分



通貨別配分



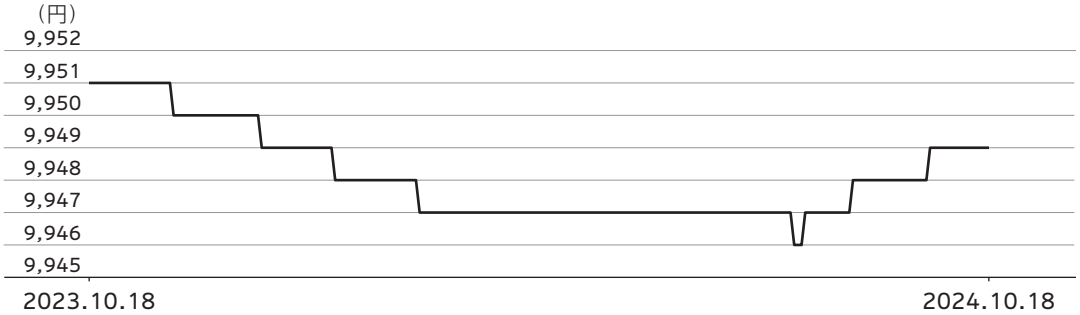
注１．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2025年７月７日）現在のものです。

注２．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注３．バークレイズ投信投資顧問株式会社が作成したデータを掲載しています。

ＳＯＭＰＯマネープールマザーファンド

基準価額の推移



１万口当たりの費用明細

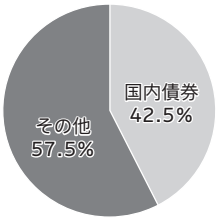
項目	2023.10.19～2024.10.18	
	金額	比率
その他費用	3円	0.032%
（その他）	（3）	（0.032）
合計	3	0.032

期中の平均基準価額は9,948円です。

組入上位10銘柄

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	第１２４９回国庫短期証券	国債証券	日本円	日本	21.3%
2	第１２５３回国庫短期証券	国債証券	日本円	日本	21.3%
3	－	－	－	－	－
4	－	－	－	－	－
5	－	－	－	－	－
6	－	－	－	－	－
7	－	－	－	－	－
8	－	－	－	－	－
9	－	－	－	－	－
10	－	－	－	－	－
	組入銘柄数	２銘柄			

資産別配分



国別配分

通貨別配分

注１．基準価額の推移、１万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注２．１万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（１万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注３．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2024年10月18日）現在のものです。

注４．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

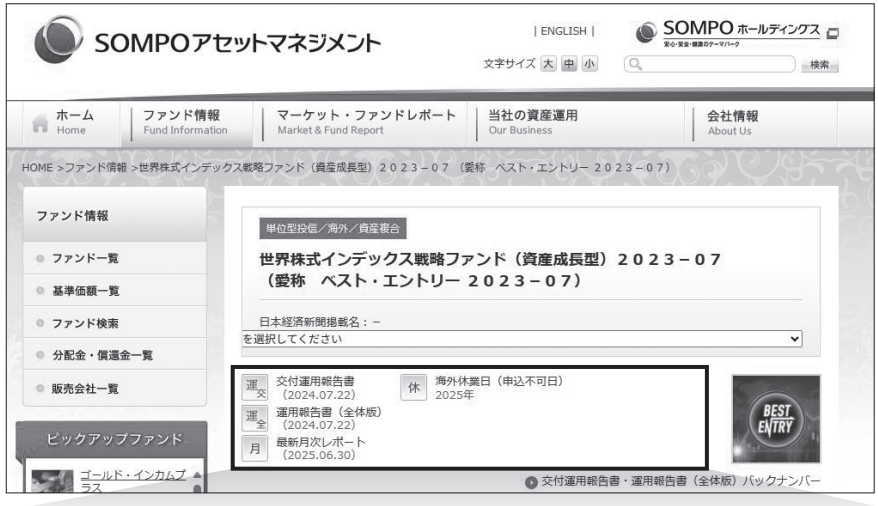
JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

世界株式インデックス戦略ファンド（資産成長型）２０２３－０７　検索

https://www.sompo-am.co.jp/fund/7141/price.html



各書類の最新版をご確認いただけます。

運交　交付運用報告書
当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休　海外休業日（申込不可日）
購入・換金の申込不可日をご案内しております。

運全　運用報告書（全体版）
交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月　最新月次レポート
当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。